

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	母子保健事業		
事業担当	健康・こども部 健康課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③<健康・安心・福祉力>その人らしく安心して生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	母子保健法		
対象・受益者	小児、保護者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： 医師、市民】		
目的・目標		事業の概要	
安心で快適なお産や育児ができ、生活の質が向上しています。		妊娠・出産に対する不安解消のため、健診などによる母子に優しい環境づくりや産後における「こんにちは赤ちゃん」事業など、安心して生み、ゆとりをもって健やかに育てられるよう支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	アンケート調査実施回数			単位	回
	説明・算定式	各事業等年1回程度実施				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	12	12	12	12	
	実績	12	12	12		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	妊婦健診、乳幼児健診の各受診率			単位	%
	説明・算定式	$\text{受診者数} \div \text{対象者数} \times 100$				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	91	91	91	91	
	実績	91	91	91		
成果指標②	指標名	健診・教室・相談での満足度			単位	%
	説明・算定式	受診者及び受講者等を対象としたアンケート調査				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	80	80	80	80	
	実績	80	80	80		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成23年度の主な取組と成果						
平成22年度に引き続き、妊婦健診の補助券14回分を交付し、妊婦の費用負担を軽減しました。また、妊婦の生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問することを目指し、出産後早期に育児支援及び子育てに関する情報提供を実施するなど、母子保健事業の充実を図りました。						
平成23年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	母子保健法に基づく事業であり、必要性があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	母子の健康を守るため、乳児から幼児まで継続的に事業を行うことが必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	臨時職員や嘱託職員対応で業務を行っている部分もあり、今後、事業拡大があった場合人員配置など検討を要します。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	一部事業の委託も考えることも必要です。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		<p>共働き世帯の増加に伴い、母子保健事業の土・日曜日開催の対応を含めて、事業の充実を図る必要があります。また、育児経験の少なさや、身近に育児支援者が得られないことが、健全な母性父性育成の阻害要因になっていると考えられることから、関係機関との連携により子育て支援のさらなる充実が必要です。</p>		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		健康診査、健康教育・相談事業、訪問事業等	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施
財源内訳	国庫支出金	0	12,241	8,779	10,234
	県支出金	21,105	22,573	21,980	24,588
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	113	101	47	192
	一般財源	154,839	133,062	133,194	151,389
事業費 (A)		176,057	167,977	164,000	186,403
執行率 (%)		86.65	82.73	91.54	
内訳	職員 (人)	12.20	12.20	10.10	9.75
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		101,944	100,760	81,851	78,147
フルコスト (A+B)		278,001	268,737	245,851	264,550

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	市民ニーズに沿った、効果的な母子保健事業の実施を目指して、健診・教室・相談・訪問事業の見直しを行います。
課長コメント	超少子化対策に係る妊婦の経済負担の軽減等の施策は、引き続き実施することが重要であると考えます。また、乳幼児の訪問指導等訪問による支援についてもさらなる充実が必要と考えます。